

国宝、日本の美をめぐる 東京国立博物館名品展

# スペシャル プレレクチャー

Special  
Pre  
Lecture

この秋、必見!

国宝、重要文化財16件を含む  
44件の名品を一同に展示

9月9日 日

13:30～14:30 定員 50名

国宝、日本の美をめぐる  
東京国立博物館  
名品展



東洋画師宗像晋作《市川段四郎の存持定之進》江戸時代 寛政6(1794)年  
重要文化財 東京国立博物館蔵  
Image:TNM Image Archives

場所 大分県立図書館 第2・3研修室

10～11月に開催される「第33回国民文化祭・おおいた2018」「第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」。その会期中に、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団では大分県芸術文化スポーツ振興財団特別企画実行委員会を立ち上げ、大分県立美術館や iichiko 総合文化センターを会場に、「にっぽん芸術科学祭～過去、現在、そして未来へ～」と題し、多彩な催し物を開催します。それに先立ち、11月2日(金)～25日(日)に開催の「国宝、日本の美をめぐる 東京国立博物館名品展」の見どころなどを、本展担当の大分県立美術館学芸員の宗像晋作が紹介します。ぜひ、お気軽にお越しください。

## 申込み

参加ご希望の方は、

- ①県立図書館中央カウンターへ 下記申し込み用紙を提出 または、
- ②メールアドレスapp@opam.jpへ 件名【図書館プレレクチャー】  
本文 お名前 電話番号を記入して送信

## 問い合わせ先

大分県立美術館 tel:097-533-4500 Fax:097-533-4567

キリトリ

国宝、日本の美をめぐる 東京国立博物館名品展  
スペシャルプレレクチャー 申込用紙 (複数記入可)

参加者のお名前

お電話番号

「大分県立図書館カウンター」にご提出ください